

いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和六年三月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園ヒストリー ④6】

《菱田 春草》その1

琴弾山の山上に「弓張月」の石碑があります。江戸時代に滝沢馬琴が書いた「椿説弓張月」が大評判になり琴弾八幡宮が登場していることから参拝者が激増し、その記念に建てられたということです。この石碑の左下に『春草』と書かれています。「弓張月」という

文字を書いた人物は36歳という若さでこの世を去った日本画家の菱田 春草(ひしだしゅんそう)だと考えられます。春草は一八七四年に長野県に生まれ東京美術



菱田春草「黒き猫」より

学校を卒業後横山大観(明治期の日本画家らと共に岡倉天心の門下として日本美術院創立に携わりました。非常に理知的な人でさまざまな画法を試し新時代の日本画を果敢に模索しました。作風の特徴は輪郭を用いずにモチーフを彩色または水墨で描くという技法を取り入れたことです。この技法は『朦朧体(もうろうたい)』と呼ばれ、朋友の横山大観とともに試行錯誤を重ねて生まれたいわれています。(つづく)

◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は**3月4日**です。

午前八時～九時(雨天：3月11日)

琴弾公園の池付近に集合
みなでいい汗を流しましょう。
※問い合わせ080-3211-11962

【琴弾公園クイズ59】

春になると有明浜のスナビキ草に、アサギマダラ(旅する蝶)がやってきます。この蝶のオスとメスの見分け方はどれ？

- ①オスには黒い紋様がある
- ②オスの方が色鮮やか
- ③オスの羽はメスより尖っている

『輝き隊通信バックナンバー』と検索
または下のQRコードからこの通信
のバックナンバーを見ることができ
ます。また観音寺市のホームページ
からも輝き隊通信は閲覧できます。



春草氏のふわりとした猫の絵を眺めていたら、「犬は人に付き、猫は場所に付く」という言葉を思い出しました。また「猫みたい」と言うとき、ちょっと気まぐれですね、という意味だったり「戌年生まれです」と言えば忠誠心が豊かなんですね、と言われたりします。令和の猫や犬は「決めつけるな。アニハラ(アニマルハラスメント)だ！」って怒るかもしれません。血液型での性格決めつけも「ブラハラ(ブラッドタイプ・ハラスメント)」「エイハラ(エイジハラスメント)」は年齢に関するハラスメントで「最近の若者は」「ゆとり世代は」等と言うことらしく、どれも身に覚えがあることばかりです。そして究極は「ハラハラ」。何かにつけて「これはハラスメントだ」と主張することだそうです。人に対しての思いやりはとても大切です。でもあまりにも規則で制約すると、人は傷つきながら優しくなっていく、という機会をもぎ取る事にも……何事もほどほどに！(M)



◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと呼びかけています。